

だんないの道

第64号



2025年6月30日発行

発行者: NPO 法人 CIL だんない

代表者: 美濃部裕道

連絡先: 〒529-0423

滋賀県長浜市木之本町千田681番4

TEL: 0749-50-3639

E-mail: info@cil-dannai.jp

代表あいさつ・・・・・・・・・・・・・P1

第15回定期総会報告・・・・・・・・・・・・・P3

活動報告・・・・・・・・・・・・・P33

ちょこっと紹介！ だんないブログ。・・・・・・P36

編集後記・・・・・・・・・・・・・P40

代表あいさつ

この春、だんないに雪よけ・雨よけのためのガレージを玄関前や旧館までの間に設置しました。長年、大雪と大雨にはとても苦労していましたが、今年からは無敵です。加えて、先日開催したBBQやサツマイモの苗植えイベントではガレージが大活躍！悪天候が心配されましたが、雨雲レーダーを気にすることなく、BBQに熱中することができました。今後も、このガレージを大いに活用しながら、だんないが取り組むインクルーシブ化構想企画を充実させていきたいです。ガレージ「サマサマ」の今日この頃です（笑）

また新年度になった4月5月、いつもなら比較的余裕がある時期なのですが、今年は大阪万博への社会見学や曳山祭りへの啓発活動、外部講師を招いての介助職員研修など、想定していた以上にあちこちに飛び回る日々を送りました。加えて、この時期はNPO法人にとってセワシナク感じる定期総会も、つい先日に開催させていただいたところです。会員の皆様にはお忙しいところをご出席いただいたり、委任状をお送りいただいたりしまして、ありがとうございました。建設的な議事進行に加え、貴重なご意見をお聞かせいただきました。後頁には総会資料を掲載しておりますので、ご覧いただければ幸いです。今年度も活動に精力的に取り組んでまいりますので、あたたかく見守っていただければありがたいです。

総会が終わり、いよいよ活動が本格化します。注目は何ととっても、滋賀県障害者差別のない共

生社会づくり条例の見直しです。制定されて6年が経過しましたが、3年後の見直しの際は、コロナ禍ゆえに先延ばし状態になったうえに、そのころに制定された意思疎通促進条例に伴った軽微な変更のみでした。共生社会づくり条例の課題が整理されて、より良く見直されるものだと期待していた当事者にとっては、総スカンを食らわせるものでした。あれから約2年。今度こそ、本腰を入れた見直しがなされ、中だるみの様相を呈している条例の取り組みが再び熱を帯びた状態になるように、働きかけていきたいです。

今年も、もうすぐ暑い暑い夏がやってきます。殺人的な暑さがやってくると思うとウンザリしますが、今年は熱中症対策として、冷凍ペットボトルを用意しています。活動やウォーキングで外に出るときに活用することになっています。6月はウォーキングをだんないの予定表に入れ込み、活動のテイを成してきています。秋にはウォーキング用のオリジナルTシャツを作成し、啓発の要素を含められないかと検討しています。

だんないの中で恒久化されようとしているウォーキング。喜んでいるのは美濃部と一部の介助者だけか。特に、前田から美濃部に突き刺さるシロイ目を気にしないようにしながら、ウォーキングに励む日々が続きます（笑）

美濃部 裕道（みのべ ひろみち）



2024年度事業報告

NPO法人CILだんない

ーはじめにー

前年度と比べ、わずかに減少した事業数となりました。加齢に伴い、休日確保するなどパフォーマンスが低下した事は否めませんが、**わだちプロジェクトやピープルファースト企画、自立支援協議会**の取り組み、さらには毎年開催している**インクルーシブ化構想企画**など取り組むべきことは実行できたように思います。

さざなみの体制についても、事業所に課せられる事項が増える中で、着実に整備を進めることができています。**加算要件や労働環境の変化に対応できる体制を作れてきた**と思います。**さざなみの自立**という目標に向けて職員一丸となって取り組む雰囲気が醸成されてきました。

15年目という区切りの年、これまでのようにパワー全開で取り組むことが少しずつ厳しくなってきましたが、**他分野の団体との連携や、障害に関心を持たない層への発信など、ミッションを絞った形での**取り組みに力を注ぎたいです。今後も、だんないにしかできない活動は何かということを常に意識しながら展開していきたいです。

2024年度 障害福祉サービス及び介助者派遣事業報告 (1)

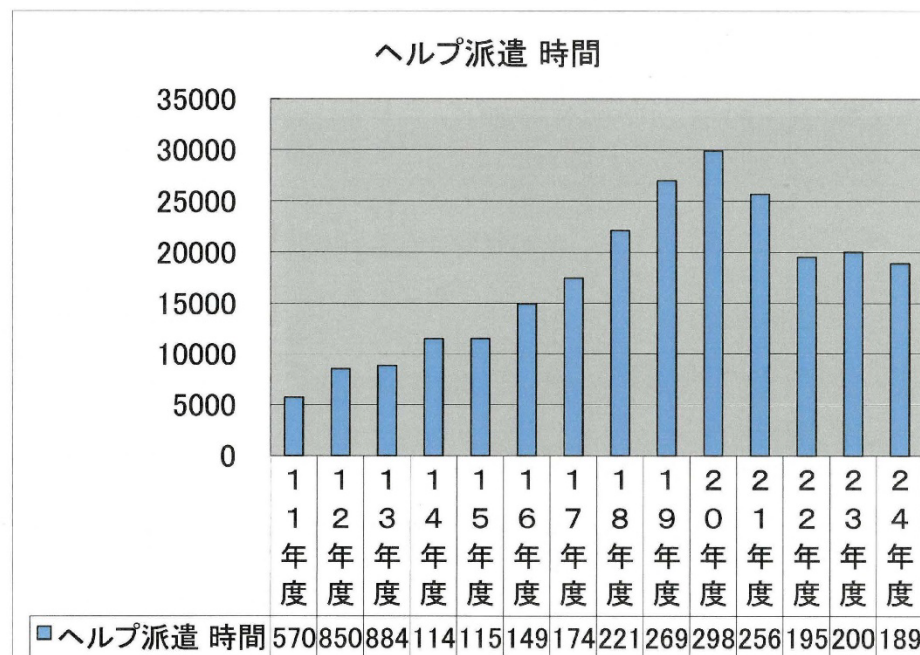
・ 成果

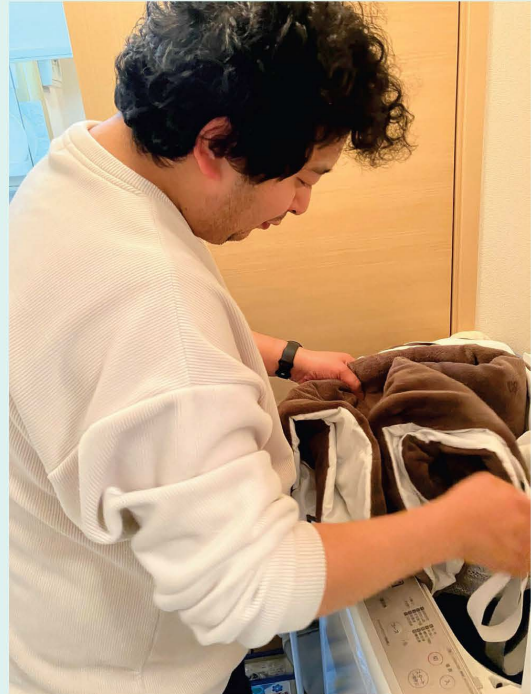
- － 「さざなみ」が開所し、**14**年が経ちました。
- － 介助者職員は現在**11**名です。
- － 利用者はこれまでと同様に脳性麻痺の方がおられました。
- － 施設から出られた利用者の**地域生活も定着**しました。
 - ・ 職員の離職がありましたが、基盤を安定させ、常時介助が必要な方の自立生活を継続して支援できました。
 - ・ 社会活動が活発化する中で、**外出介助・余暇介助を含め、利用者の自分らしい生活**をサポートすることができました。

提供時間数

- ・ 2023年度⇒20015時間(内、移動 6232時間)
- ・ 2024年度⇒18910時間(内、移動 5097時間)

前年数値目標20000時間 新年度目標19000時間





2024年度 ヘルパー育成事業報告(1)

・ 成果

－ 計画的で、だんならしい研修を実施

- ・ 引き続き、法定研修としての虐待防止・身体拘束・事業継続計画(BCP)・ハラスメント防止について開催できました。
- ・ 普段の介助について見つめ直す研修も実施しました。
- ・ また、脳性麻痺の筋緊張についてや防災など、実際のヘルプの中で役立つ内容も織り交ぜるなど、工夫しました。

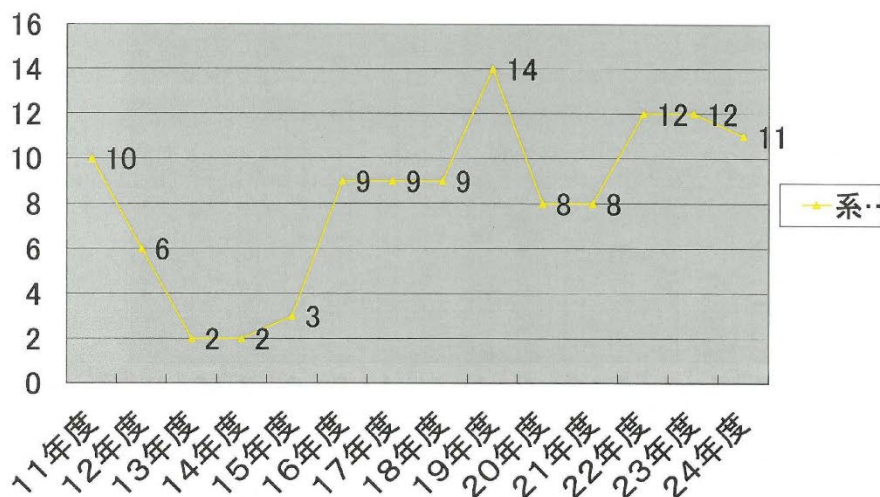
2024年度 ヘルパー育成事業報告(2)

・次年度への課題

- － 今後も計画的に法定研修の実施と**だんないらしさ・CILらしさ**を合わせた内容をミックスしながら開催したいです。
- － **長浜市じんけん講座への参加**など、個々に応じた課題にも取り組みたいです。

・主な活動報告

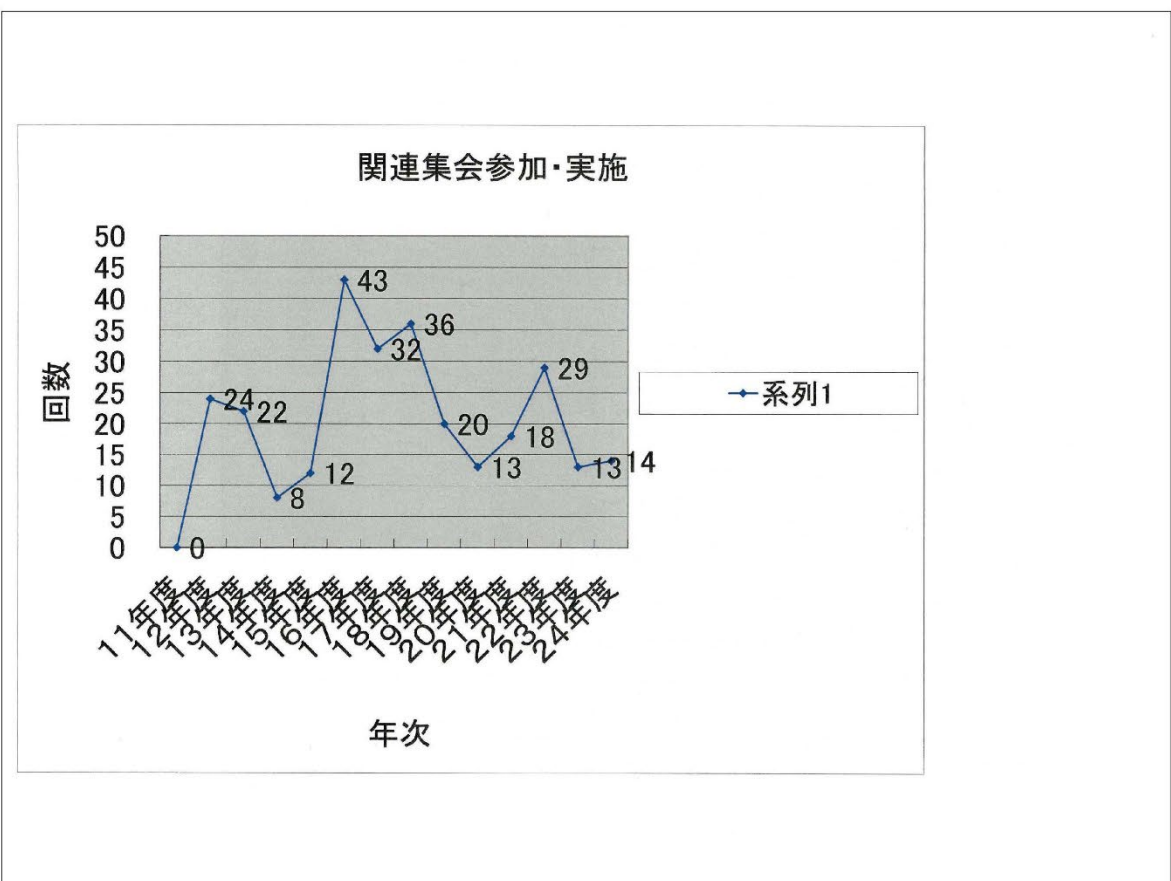
- － 研修会実施 全11回(前年度12回、8%減)
前年度数値目標 12回 今年度数値目標 12回





2024年度 障害者の権利擁護事業報告(1)

- ・ 成果
 - － 国スポ・障スポの開催を控える中、**滋賀県や長浜市・米原市との意見交換やバリフリ調査などの共同取り組み**を行いました。
 - － 滋賀県旧優生保護法情報公開請求訴訟は高裁から最高裁に移りましたが、**京都新聞社・滋賀県双方が棄却し、高裁判決が確定しました。**
- ・ 課題
 - － 今後も可能な限り、いろいろな方面での活動を展開したいです。
- ・ 主な活動報告
 - － 関連集会 全14回（前年度13回 8%増）
前年度数値目標 15回 新年度目標 15回
 - － ケース会議への出席 全1回（前年度2回 50%減）
 - － 行政アクション 7回（前年度6回 17%増）



第1回 湖北じんけん講座

第1回 湖北じんけん講座
 日時 2024年 8月 24日 (土) 13:30～15:30 頃
 会場 高月まちづくりセンター
 (〒252-0233 沼津市高月町高月町143-1)
 講師 飯沼のりみさん(慶応大学非常勤講師)
 題目 「誰も移動できない「地域社会をどうつくるか」
 ～「障害の社会モデル」で考える～」

※この講座は、高月まちづくりセンターの「高月まちづくりセンター」で開催されます。
 ※この講座は、高月まちづくりセンターの「高月まちづくりセンター」で開催されます。
 ※この講座は、高月まちづくりセンターの「高月まちづくりセンター」で開催されます。

2024/8/24

2024年7月11日・19日

ひだまり重訪研修

2024年度
障害者の地域における自立生活保障事業報告
(1)

・ 成果

- － ピープルファースト活動に力を入れ、料理作りやBBQなど楽しめるイベントをほぼ毎月開催しました。
- － 障大連や湖北じんけんネットワークの外部研修も積極的に参加しました。
- － 共生社会サポーターステッカー貼付活動を含む県内各所へのバリアフリー調査も継続して取り組みました。
- － 地域に向けたインクルーシブ化構想企画も年間を通して実施しました。

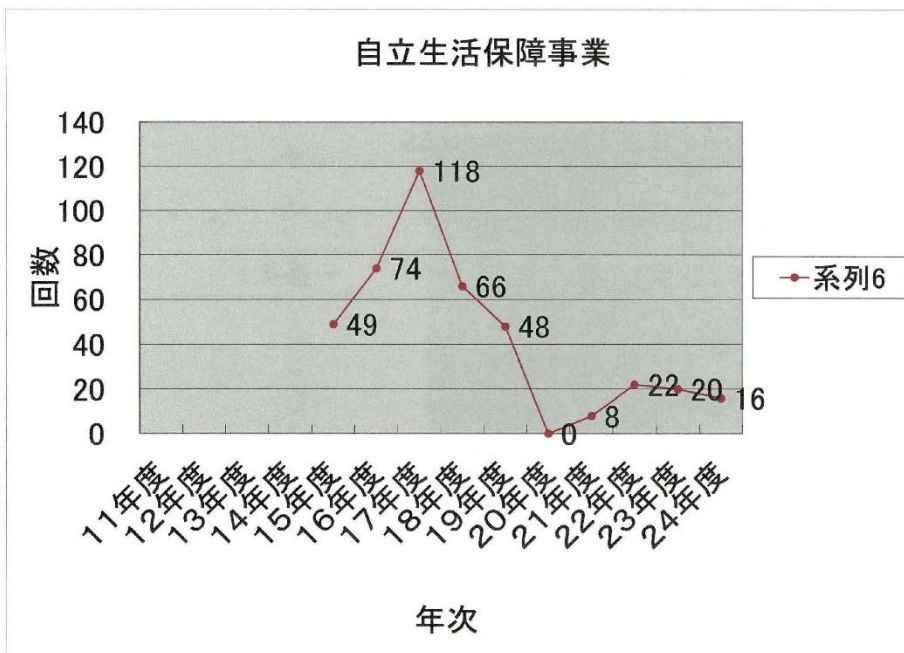
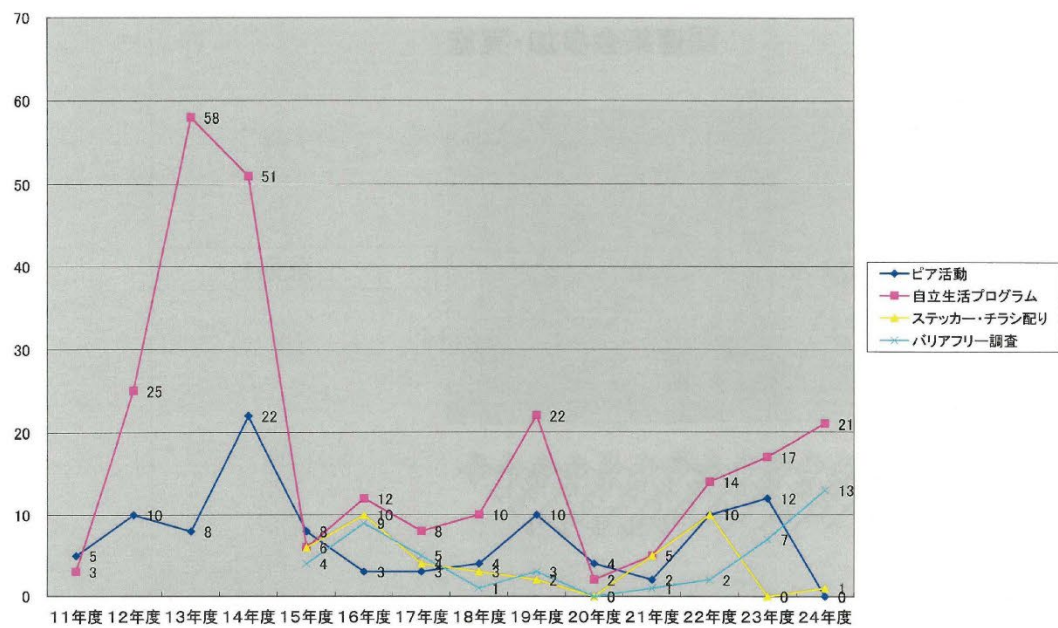
・ 次年度への課題

- － より多くの方々と協力しながら、より有効な活動を展開したいです。

2024年度
障害者の地域における自立生活保障事業報告
(2)

・ 主な活動報告

- － 自立生活プログラム 全51回
(前年度56回 9%減)
- － ピア活動 0回 (前年度12回)
前年度数値目標 12回 新年度目標 2回
- － 内部自立生活プログラム21回 (前年度17回 24%増)
前年度数値目標 15回 新年度目標 20回
- － 啓発チラシ配り 1回 (前年度0回)
前年度数値目標 2回 新年度目標 2回
- － バリアフリー調査・研修 13回 (前年度7回 86%増)
前年度数値目標 8回 新年度目標 12回
- － 外部研修 16回 (前年度20回 20%減)
前年度数値目標 22回 新年度目標 20回





2024年度 余暇活動保障事業報告(1)

・ 成果

- － 恒例となった**夕涼み会**や**だんない祭り**といったインクルーシブ化構想企画は、**より地域に根差した内容**となりました。
- － ふたつのサロンは地域の**高齢者の方に定着し**、元気マンサロンでは**年間計画を立てて**主体的に取り組まれています。
- － 停滞気味だった電動車椅子サッカー・ボッチャのチーム「**リュートスター**」は、最近になり新メンバーが加入し、**活性化**しています。
- － 花火・BBQ・交流会と盛りだくさんの**ピープルファースト活動**も勢いがあります。

2024年度 余暇活動保障事業報告(2)

・次年度への課題

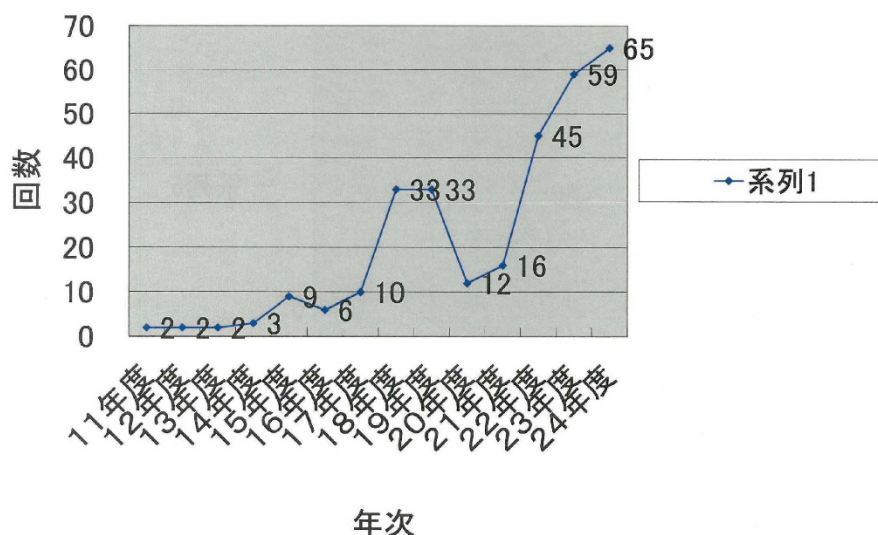
- － ピープルイベントや自立支援協議会といった色々な方々とのコラボ企画を通して、障害者だけではなく老若男女が楽しめる取り組みを実施し、**真のインクルーシブ地域を目指したい**です。

・主な活動報告

- － 全71回(前年度69回 3%増)

前年度数値目標 70回 新年度目標 75回

- | | | |
|--------|------------------|-----------|
| ・ 地域交流 | 65回(前年度59回 10%増) | 新年度目標 65回 |
| ・ ボッチャ | 1回(前年度2回 50%減) | 新年度目標 2回 |
| ・ サッカー | 5回(前年度8回 38%減) | 新年度目標 8回 |





2024年度 障害観変革事業報告(1)

・ 成果

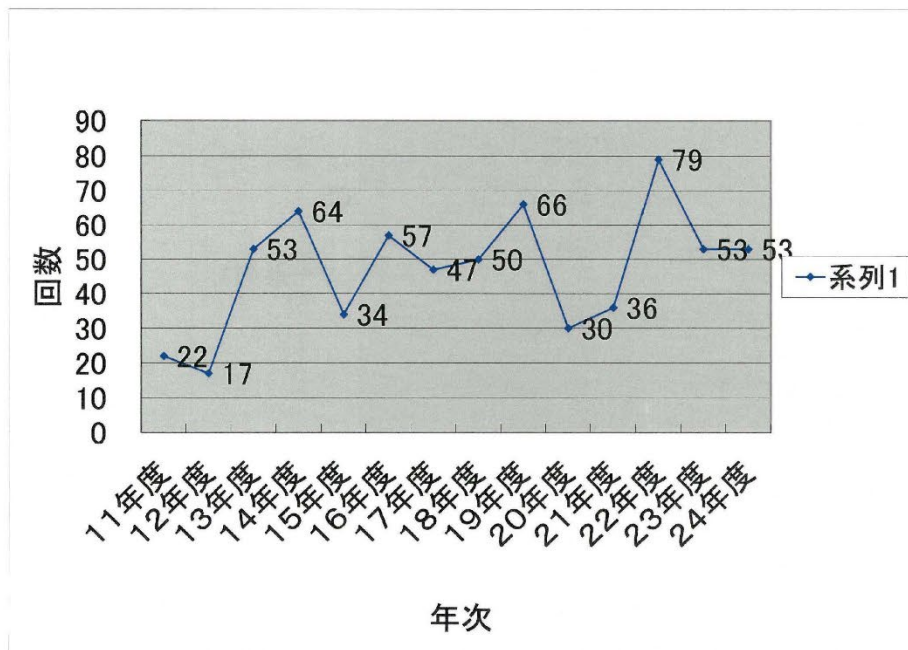
- これまでのように小中学校への福祉教育や福祉施設での重訪研修に取り組みました。
- バリアフリー調査や彦根駅周辺取材といった国スポ・障スポ関連の活動にも精力的に取り組みました。
- わだちプロジェクトが結成され、平和堂や黒壁での障害観変革活動もより実効的になりました。
- 湖北じんけんネットワークとの連携も深まり、新たな人権教育の活動が芽生えようとしています。

・ 次年度への課題

- さまざまなレベルでつながりを深め、有効的な活動を展開したいです。

・ 事業数 全53回(前年度53回 横ばい)

前年度数値目標 60回 新年度目標 55回





2024年度 福祉に関する情報提供・相談事業報告(1)

・ 相談事業

－ 成果

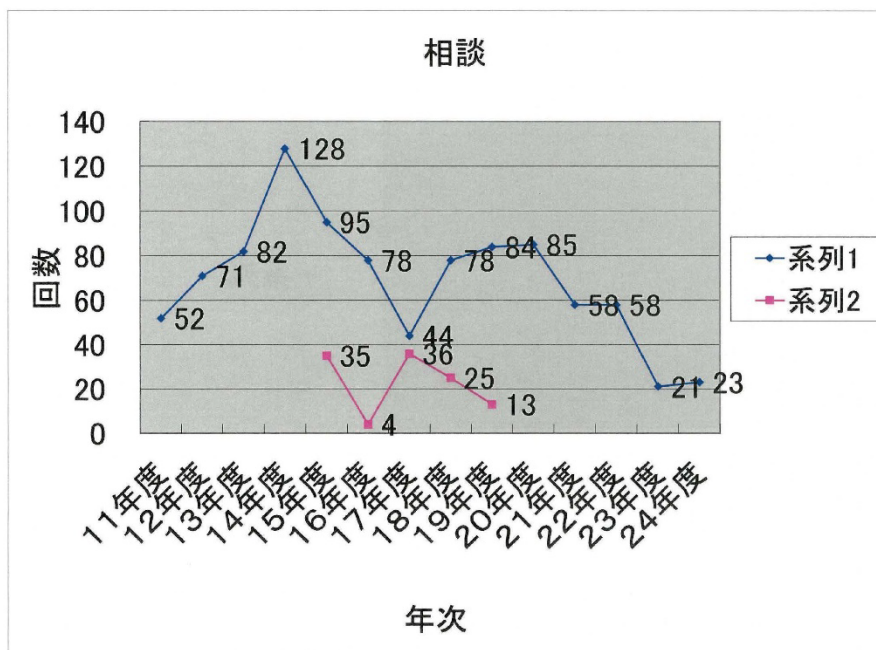
- ・ 地域の公民館に多目的トイレを付けるにはどうすればよいかや、当事者として初めて講演するがどうすればよいかという相談がありました。
- ・ わだちプロジェクトについての打ち合わせで、関係者が来所されることが多かったです。

－ 次年度への課題

- ・ 条例見直しや国スポ・障スポ開催の年にあたり、水面下で何か動きがありそうなので、しっかりと対応できるように万全な準備を整えたいです。

－ 主な活動報告

- ・ 相談件数 全23件(前年度21件) 10%増
前年度数値目標 30件 新年度目標 25件
- － 4月6件、5月4件、6月3件、7月0件、8月3件、9月2件、
10月0件、11月0件、12月3件、1月0件、2月2件、3月0件



2024年度 福祉に関する情報提供・相談事業報告(2)

・ 会議への出席

－ 成果

- ・ 自立支援協議会が再編され、ようやく軌道に乗りつつあります。
- ・ 副会長を務めることになり、より一層の社会モデルの推進と、地域とのつながりを感じられるまちづくりに注力することができました。
- ・ 一向に進まない条例見直しには、とても業を煮やしました。

－ 次年度への課題

- ・ 自立支援協議会では、拠点コーディネーターをはじめとする地域生活拠点整備が進められており、より当事者視点で発言したいと思います。
- ・ 条例見直しに対しては、全国に誇れる条例の運用・取り組みが、より実効的に進めるためにチェック機能の向上などについて盛り込まれるよう、必要な動きをおこしていきたいです。

2024年度 福祉に関する情報提供・相談事業報告(3)

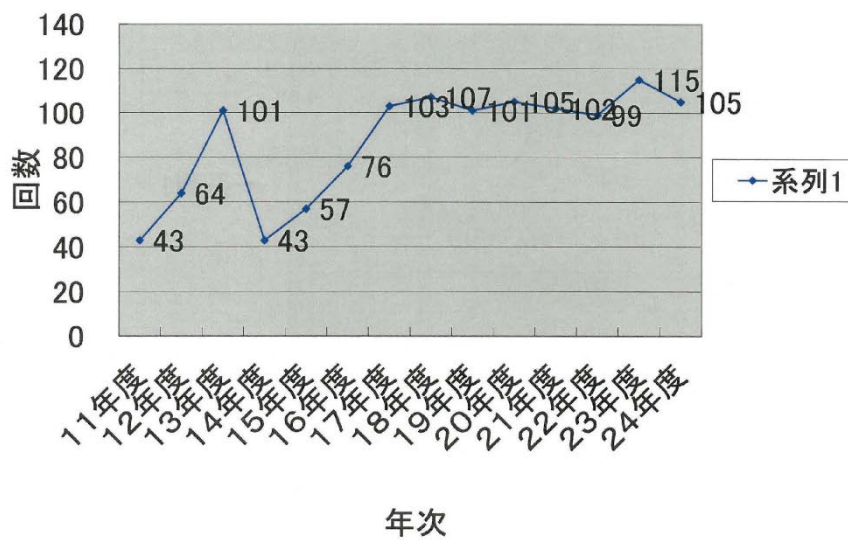
- 主な活動

- 会議への出席 全105回(前年度115回 9%減)
前年度数値目標 100回 新年度目標 110回
 - 自立支援協議会への出席 92回(前年度93回 1%減)

2024年度 福祉に関する情報提供・相談事業報告(4)

- その他の会議

- 滋賀県障害者差別のない共生社会づくり委員会 1回(前年度1回)
- 長浜市地域福祉活動計画推進委員会 2回(前年度1回)
- 米原市権利擁護センター運営委員会 2回(前年度1回)
- ぽてとファーム評議委員会 1回(前年度2回)
- ユニバーサルデザイン検討推進専門分科会 0回(前年度1回)
- 長浜市地域福祉計画検討委員会 1回(前年度0回)
- 長浜成年後見・権利擁護センター運営委員会 4回(前年度4回)
- 長浜市社会福祉協議会評議員会 2回(前年度1回)



2024年度 障害者団体のハブ的機能としての支援事業報告(1)

・ 成果

- － わだちプロジェクトの始動により、これまで以上に障害について関心のない層に働きかける活動ができました。
- － 福祉とデザイン研究会のプロジェクトとして入れていただいたことで、福祉関係者以外の方とのつながりができました。
- － ボッチャ・電動車椅子サッカー・ネイルサロン・スナイパーボウリングなど、あらゆるコンテンツを活用できました。
- － 「気づかぬうちの共生社会運動」が、より進められてきたと満足しています。

2024年度 障害者団体のハブ的機能としての支援事業報告(2)

・ 次年度への課題

- － より俯瞰しながら、障害の枠組みから飛び出していくようなダイナミックな運動を展開したいです。
- － 3年後、5年後のわだちプロジェクトのあり方を展望しながら活動したいです。
- － 車椅子ユーザー以外の当事者との連携をより進めていきたいです。

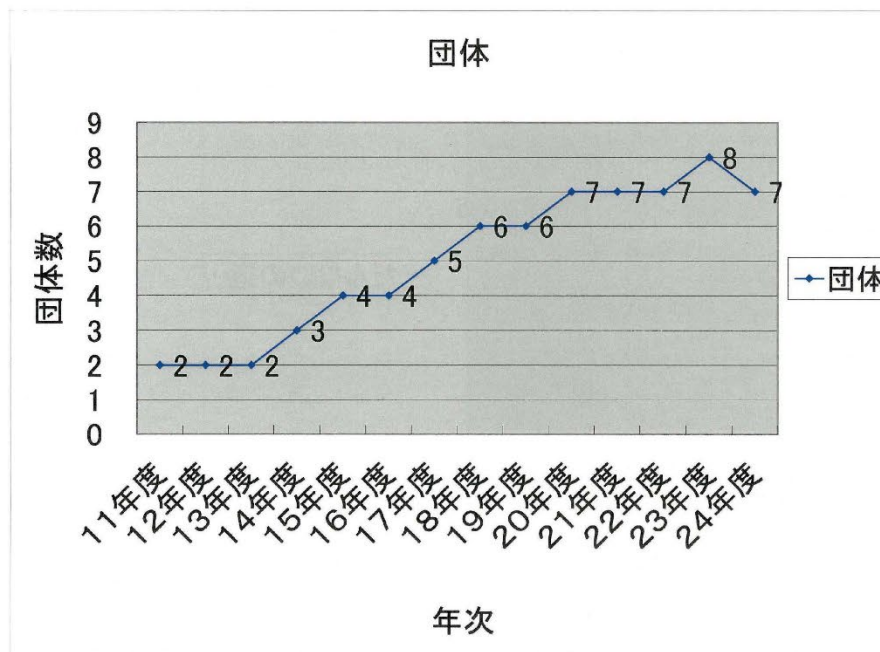
・ 主な活動報告

- － 行事 39回(前年度48回 19%減)
前年度数値目標 50回 新年度目標 45回



2024年度 事務機能請負事業報告(1)

- **成果**
 - － 7団体の事務を請け負いました。
 - － 電動車椅子サッカーチームやボッチャチームの活動を下支えできました。
- **次年度への課題**
 - － 「ハブ的機能支援事業」をいっそう強化する意味で、事務機能を請け負い、引き続きそれぞれの団体の「プラットフォーム的役割」を担っていきたいです。
- **請負団体**
 - － 共成会
 - － F.C.LUTESTAR SHIGA
 - － 彦根ILP
 - － NEW BREESE 湖北
 - － 滋賀県電動車椅子サッカー協会
 - － オフィスゆうき
 - － **わだちプロジェクト**



2024年度 広報・出版に関する事業報告(1)

・ 成果

- － 広報誌『だんないの道』の発行
 - ・ 年間**5回**の発行数を取り戻しました。
 - ・ 内容としても、ブログの紹介などより充実した読んでいて楽しいものになったと思います。
- － ブログ・Facebook・インスタ
 - ・ ブログの更新はほぼ前年度並でした。
 - ・ 写真の編集に工夫をこらすなど、**質は維持できた**と考えます。
 - ・ わだちプロジェクトの**Tシャツやのれん**を作製し、各イベントにおける一体感がより高まりました。

2024年度 広報・出版に関する事業報告(2)

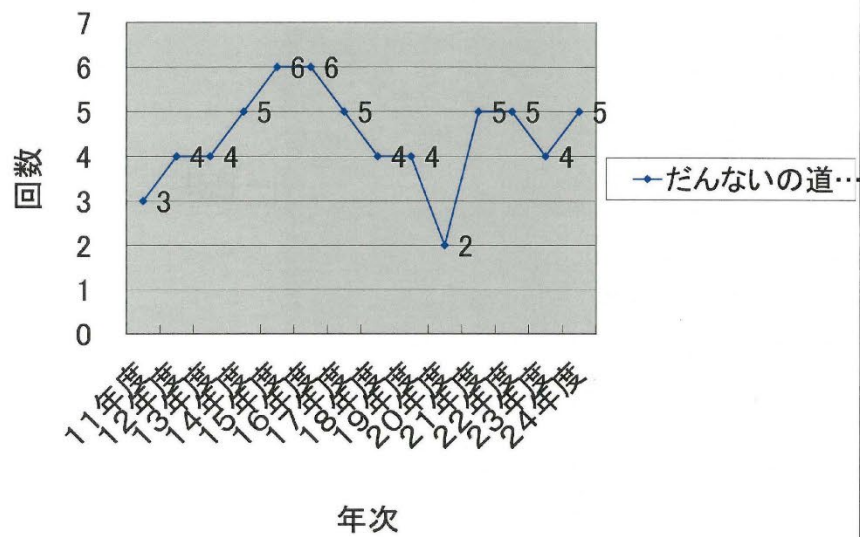
・次年度への課題

- － だんないの道
 - ・ 年間5回の発行目標を置き、活動の合間で取り組みたいです。
- － ブログ・Facebook・インスタ・スローガン
 - ・ 引き続き魅力的な発信を心がけます。
- － インフォメーション
 - ・ だんないの **のれんや、はっぴの作製**にとりかかります。

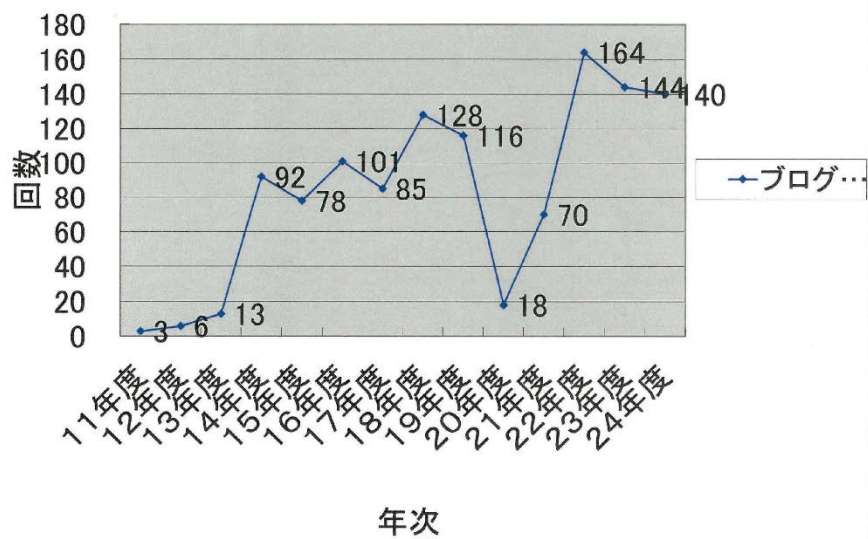
2024年度 広報・出版に関する事業報告(3)

- － 発行 全**5**回(前年度4回)
 - 前年度数値目標 5号 新年度目標 5号
 - ・ だんないの道 第59号 2024年4月30日
 - ・ だんないの道 第60号 2024年7月5日
 - ・ だんないの道 第61号 2024年11月5日
 - ・ だんないの道 第62号 2025年1月10日
 - ・ だんないの道 第63号 2025年3月27日
- － ブログ更新 **140**回(前年度144回) 3%減
 - 前年度目標 120回
 - 新年度目標 140回
 - 取材 7 回(前年度3回)

だんないの道発行



ブログ更新





活 動 計 算 書

(単位：円)

NPO法人C I Lだんない

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

経 常 収 益		
受取会費		181,000
正会員受取会費	130,000	
賛助会員受取会費	50,000	
受取入会金	1,000	
受取寄附金		223,260
受取寄附金	223,260	
事業収益		73,323,172
受託事業収益	73,323,172	
その他の収益		310,892
受取利息	6,206	
雑収益	304,686	
経 常 収 益 計		74,038,324
経 常 費 用		
事業費		
人件費		55,120,964
支払報酬	961,803	
給料手当	40,853,654	
法定福利費	13,224,387	
福利厚生費	81,120	
その他経費		13,869,344
諸謝金	614,000	
印刷製本費	1,500,724	
車両費	1,666,350	
通信運搬費	3,146,871	
消耗品費	2,156,811	
水道光熱費	648,347	
賃借料	240,000	
保険料	1,692,330	
諸会費	453,284	
租税公課	132,100	
支払手数料	140,676	
委託費	235,400	
支払利息	419,170	
雑費	823,281	
事業費計		68,990,308
管理費		
人件費		0
人件費	0	
その他経費		1,988,026
減価償却費	1,988,026	
管理費計		1,988,026
経 常 費 用 計		70,978,334
当 期 経 常 増 減 額		3,059,990
経 常 外 収 益		0
経常外収益	0	
経 常 外 収 益 計		
経 常 外 費 用		0
経常外費用	0	
経 常 外 費 用 計		0
当 期 経 常 外 増 減 額		0
税 引 前 当 期 正 味 財 産 増 減 額		3,059,990
前期繰越正味財産額		14,087,200
次 期 繰 越 正 味 財 産 額		17,147,190

貸借対照表

NPO法人C I Lだんない
全事業所

(単位：円)
令和7年3月31日現在

資 産 の 部		
流動資産		
現金預金		13,453,076
普通預金	13,453,076	
定期積金	0	
未収金		11,598,043
流動資産合計		25,051,119
固定資産		
有形固定資産		10,137,479
建物	6,956,082	
建物附属設備	1	
車両運搬具	2,336,219	
機械及び装置	81,966	
什器備品	763,211	
無形固定資産		364,980
ソフトウェア	364,980	
固定資産合計		10,502,459
資 産 合 計		35,553,578
負 債 の 部		
流動負債		
未払金		4,372,910
短期借入金		233,478
一年以内返済予定長期借入金		1,800,000
流動負債合計		6,406,388
固定負債		
長期借入金		12,000,000
固定負債合計		12,000,000
負 債 合 計		18,406,388
正 味 財 産 の 部		
前期繰越正味財産額		14,087,200
当期正味財産増減額		3,059,990
正 味 財 産 合 計		17,147,190
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計		35,553,578

財務諸表の注記

NPO法人C I L だんない

令和7年3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・無形固定資産 : 定額法

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

【事業費の内訳】

事業費の内訳は別紙のとおりです。

【固定資産の増減内訳】

(単位:円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物	11,684,477	0	0	11,684,477	-4,728,395	6,956,082
建物附属設備	17,266,109	0	0	17,266,109	-17,266,108	1
車両運搬具	9,030,092	0	0	9,030,092	-6,693,873	2,336,219
機械及び装置	327,861	0	0	327,861	-245,895	81,966
什器備品	316,140	957,703	0	1,273,843	-510,632	763,211
無形固定資産						
ソフトウェア	782,100	0	0	782,100	-417,120	364,980
合計	39,406,779	957,703	0	40,364,482	-29,862,023	10,502,459

【借入金の増減内訳】

(単位:円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長浜信用金庫	17,390,000	0	3,590,000	13,800,000
美濃部裕道	223,104	1,090,374	1,080,000	233,478
合計	17,613,104	1,090,374	4,670,000	14,033,478

事業費の内訳(別紙)

(単位:円)

令和7年3月31日 現在

NPO法人CILLだんない

科目	障害者サービスおよび介護者派遣事業	ヘルパー育成事業	障害者の権利擁護事業	障害者の地域における自立生活保障事業	余暇活動保障事業	障害観変革事業
(人件費)						
支払報酬	961,803					
給与手当	40,853,654					
法定福利費	13,224,387					
福利厚生費	81,120					
人件費計	55,120,964	0	0	0	0	0
(その他経費)						
諸謝金	614,000					
印刷製本費	1,500,724					
車両費	1,666,350					
通信運搬費	2,986,183					
消耗品費	2,156,811					
水道光熱費	648,347					
賃借料	240,000					
保険料	1,692,330					
諸会費	453,284					
租税公課	132,100					
支払手数料	140,676					
委託費	235,400					
支払利息	419,170					
雑費	823,281					
その他経費計	13,708,656	0	0	0	0	0
合計	68,829,620	0	0	0	0	0

科目	福祉に関する情報提供・相談事業	障害者団体のハブ的機能としての支援事業	事務機能請負事業	広報・出版に関する事業	上記の事業を達成するための事業	合計
(人件費)						
支払報酬						961,803
給与手当						40,853,654
法定福利費						13,224,387
福利厚生費						81,120
人件費計	0	0	0	0	0	55,120,964
(その他経費)						
諸謝金						614,000
印刷製本費						1,500,724
車両費						1,666,350
通信運搬費				160,688		3,146,871
消耗品費						2,156,811
水道光熱費						648,347
賃借料						240,000
保険料						1,692,330
諸会費						453,284
租税公課						132,100
支払手数料						140,676
委託費						235,400
支払利息						419,170
雑費						823,281
その他経費計	0	0	0	160,688	0	13,869,344
合計	0	0	0	160,688	0	68,990,308

財 産 目 録

NPO法人C I Lだんない
全事業所

(単位：円)
令和7年3月31日現在

資 産 の 部		
流動資産		
現金預金		
普通預金		13,453,076
ゆうちょ銀行	2,160,090	
ゆうちょ銀行 振替口座	486,198	
長浜信用金庫	10,806,788	
定期積金		0
長浜信用金庫	0	
売上債権		
未収金		11,598,043
未収会費	10,000	
未収金(国保連)	11,588,043	
流動資産合計		25,051,119
固定資産		
有形固定資産		
建物		6,956,082
新館	5,888,082	
本館	1,068,000	
建物附属設備		1
車両運搬具		2,336,219
機械及び装置		81,966
什器備品		763,211
無形固定資産		
ソフトウェア		364,980
固定資産合計		10,502,459
資 産 合 計		35,553,578
負 債 の 部		
流動負債		
未払金		4,372,910
短期借入金		233,478
美濃部裕道	233,478	
一年以内返済予定長期借入金		1,800,000
長浜信用金庫	1,800,000	
流動負債合計		6,406,388
固定負債		
長期借入金		12,000,000
長浜信用金庫	12,000,000	
固定負債合計		12,000,000
負 債 合 計		18,406,388
正 味 財 産		17,147,190

特定非営利活動に係る事業会計損益計算書

NPO法人C I L だんない

(単位：円)

全事業所

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

経常収益		
受取会費		
正会員受取会費	130,000	
賛助会員受取会費	50,000	
受取入会金	1,000	
受取寄附金		
受取寄附金	223,260	
事業収益		
受託事業収益	73,323,172	
その他の収益		
受取利息	6,206	
雑収益	304,686	
経常収益計		74,038,324
経常費用		
事業費		
人件費		55,120,964
支払報酬	961,803	
給料手当	40,853,654	
法定福利費	13,224,387	
福利厚生費	81,120	
その他経費		13,869,344
諸謝金	614,000	
印刷製本費	1,500,724	
車両費	1,666,350	
通信運搬費	3,146,871	
消耗品費	2,156,811	
水道光熱費	648,347	
賃借料	240,000	
保険料	1,692,330	
諸会費	453,284	
租税公課	132,100	
支払手数料	140,676	
委託費	235,400	
支払利息	419,170	
雑費	823,281	
事業費計		68,990,308
管理費		
人件費		0
人件費	0	
その他経費		1,988,026
減価償却費	1,988,026	
管理費計		1,988,026
経常費用計		70,978,334
当期経常増減額		3,059,990
経常外収益		0
経常外収益	0	
経常外収益計		0
経常外費用		0
経常外費用	0	
経常外費用計		0
当期経常外増減額		0
税引前当期正味財産増減額		3,059,990
前期繰越正味財産額		14,087,200
次期繰越正味財産額		17,147,190

監 査 報 告 書

令和7年5月25日

NPO 法人 CIL だんない

代表 美濃部 裕道 殿

監 事

藤 岸 之 郎



私は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 活動計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

活動報告

3月1日	滋賀みんなでつくる人権応援基金実行委員会主催 記念学習会
2日	第1回「和」ポッチャ長浜杯
3日	だんない元気マンサロン
4日	わだちプロジェクト会議
5日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 事務局会議
	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域生活塾プロジェクト会議 打ち合わせ
7日	長浜市じんけん講座
8日	だんない 14 周年記念ンポジウム
9日	びわ環境にやさしい日フェア
10日	長浜市しょうがい福祉推進協議会
11日	だんない企画会議
13日	バリアフリー調査&啓発 in 高月
14日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 全体会
15日	共生共育をめざす滋賀連絡会総会
17日	米原市権利擁護センター運営委員会
	C マン
	だんない元気マンサロン
19日	さざなみケース会議
20日	ディフェンス
21日	だんない生き生きサロン
22日	リユースター 電動車椅子サッカー練習会
	DET 研修説明会
23日	ネイルサロン
24日	社協評議委員会
25日	滋賀県障害者差別のない共生社会づくり委員会
27日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 権利擁護・虐待防止班会議
28日	拠点整備と拠点コーディネーターの業務に係る協議
4月1日	わだちプロジェクト啓発イベント in 平和堂アル・プラザ長浜
2日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 事務局会議
	拠点整備と拠点コーディネーターの業務に係る協議
7日	だんない元気マンサロン
8日	だんない企画会議
	だんない花見&第二回運動会
10日	拠点整備と拠点コーディネーターの業務に係る協議
12日	ピープルファースト あつまろう会 花見企画
13日	バリアフリー武道稽古
14日	さざなみケース会議
15日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 啓発活動 in 曳山祭り
16日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 運営委員会
	拠点整備と拠点コーディネーターの業務に係る協議
17日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 重介護・医療ケア検討班会議
	じゅぶ会議
18日	だんない生き生きサロン

	でんくるんラジオ
20日	バリアフリー武道
21日	だんない元気マンサロン
22日	だんない社会見学 大阪・関西万博
23日	拠点整備と拠点コーディネーターの業務に係る協議
	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 当事者サポーター推進班会議主催
26日	木之本福祉の会 総会
30日	ネイルサロン
	拠点整備と拠点コーディネーターの業務に係る協議
5月3日	じゅう楽
5日	元気マンサロン
7日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 事務局会議
	わだちプロジェクト会議
8日	だんない企画会議・さざなみ
10日	リュートスター 電動車椅子サッカー練習会
12日	拠点整備と拠点コーディネーターの業務に係る協議
13日	バリアフリー調査&啓発 in 彦根
15日	ネイルサロン
	さざなみ職員研修
	じゅふ運営会議
16日	だんない生き生きサロン
17日	湖北じんけんネットワーク主催 フィールドワーク研修
	でんくるんラジオ
18日	だんない BBQ
19日	だんない元気マンサロン
	立命館大学講義
20日	モニタリング検証
22日	安土コミセン研修
	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 権利擁護・虐待防止班会議
24日	民生委員企画(さつまいも苗植え)
27日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 学齢期班会議
28日	滋賀県優生保護法被害者情報公開請求訴訟報告集会
	だんない総会
29日	第1回湖北じんけん講座
	じゅふ総会
30日	でんくるんラジオ
31日	第26回定時総会(大阪精神医療人権センター)
	DET 研修(zoom)
6月1日	バリアフリー武道
2日	でんくるんラジオ
	だんない元気マンサロン
4日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 地域移行推進班会議 運営会議
	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 事務局会議
7日	わだちプロジェクト会議
9日	拠点整備と拠点コーディネーターの業務に係る協議
10日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 学齢期班会議

12日	だんない企画会議・さざなみケース会議
13日	東浅井地域特別支援学級ボッチャ
14日	でんくるんラジオ
	ぼてとファーム評議員会
16日	だんない元気マンサロン
17日	びわ南小学校学校講演
	北星高校ミラプロ講演
18日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 運営委員会
19日	バリアフリー調査&啓発 in 木之本
20日	喫茶だんない(だんない生き生きサロン)
22日	ピープルファースト(あつまろう会)BBQ 企画
23日	米原市交通活性化協議会
24日	さざなみ職員研修
	大津自立支援協新人研修「虐待防止」
25日	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 当事者サポーター推進班会議主催
26日	ネイルサロン
	長浜米原しょうがい者自立支援協議会 権利擁護・虐待防止班会議
28日	コメディスタジアム
29日	「桜色の風が吹く」上映会
	サラダパンカップ～電動車椅子サッカー＆ボッチャ交流会～

これで今年度の活動が心置きなく始められるように思います！

2025. 5. 28

第15回定例会開催案書
NPO 法人 CIL だんない

議案概要
第1号議案 NPO 法人 CIL だんない・事業報告に関する件
第2号議案 NPO 法人 CIL だんない・収支決算に関する件
以上



これからも応援よろしくお願いします

第15回定期総会が終わりました！



ちょこっと紹介！ だんないブログ。



npodannai 3月9日、環境にやさしい日フェアに自立支援協議会として参加してきました。
マルシェなど色々なコーナーが展開されている中で、協議会として二つのB型事業所が作られているクッキー・おかきなどのお菓子を協力して販売しました。だんないとしては、滋賀県共生社会づくり条例のパンフレットを配布する活動を行いました。
百枚は配れたような気がし、達成感と心地よい疲労感に包まれ、会場を後にしました。



npodannai 新年度となりました。よろしくお願ひします！
4月1日、差別解消法9周年＆滋賀県共生社会づくり条例6周年を祝して、平和堂アルプラザ長浜さんのセントラルコートを使わせていただき、わだちプロジェクトとして啓発イベントを開催しました。
ボウリングのピンをどれだけ少なく倒せるかという逆転世界の発想で考えた「スナイパーボウリング」と、今回はじめて採用したアイマスクをしながら台に置かれた矢印を手探りや白杖でポイントを通過していく「FEEL THE WAY」を体験してもらいました。
子どもから大人の方まで60名ほどに体験していただき、多様性や障害について考えてもらいました。
終わってからはフードコートに場所を移して、ケーキでお祝い！
今月で36才の誕生日を迎える、たにけんのこともお祝いしました！
トリプルバースデー！今年も良い1年になりますように♪



npodannai 3月22日、電動車椅子サッカーチーム「FC リュートスター」の練習会がありました。
気付けば、3月19日でチーム創立丸20年を迎えていました。
今回は草津から新高校一年生になる方が見学に来られたほか、昨年会してくれた中学三年生の方も元気に参加してくれました。
このところ、加齢のためプレーができなくなったメンバーが増えた停滞気味のチームに、若い力で久しぶりの活気をもたらしてくれました！
今年のサラダパンカップの確認もできて良かったです！



npodannai 4月8日、だんない花見&第2回運動会を浅井文化スポーツ公園で行いました。
柔らかな日差しの下、みんな楽しんで過ごしました。
見ごろの桜を、だんないで独り占めしているようで、めちゃくちゃ贅沢でした！
花見のあとは、みんなで第2回運動会。今回も当事者チームと前田チームに分かれて勝負！
本当の陸上競技場を借り切って、ルールも改善して戦いスタート！
結果は...またしても前田チームが僅差で勝利！
当事者チームとしては悔しい結果となりましたが、絶好の運動日和に公式の競技場でできたことは、これまた贅沢でした！
次こそは...



npodannai 4月12日、ピープル花見を開催しました。
3名が参加してくれました。
明日は悪天候が予想されており、見頃のラストチャンス！
高時川の河川敷で、桜のやさしいピンク・あざやかな空の青・背景にそり立つ雪山の白がマッチしていて、絶景でした！
みんなと楽しいひと時を過ごすことができました。
次回は5月のBBQ！今から楽しみです！！



npodannai 4月13日、京都シネマで上映された「香かなる」を観に行きました。
ALS当事者の生き様や、介助者とのコミュニケーションの様子がリアルに映し出されていました。「わかったつもり」になるのが一番楽、極めれば極めるほど、わからなくなるという言葉が印象的でした。介助の本質が突かれているなと感じました。
自立支援協議会での上映を目指したいです。



npodannai 4月15日、長浜曳山まつりに自立支援協議会として参加してきました。
長濱八幡宮前に色々な屋台が並んでいる中、協議会として三つのB型事業所が作られているクッキー・おかしなどのお菓子を協力して販売しました。
だんないとしては、滋賀県共生社会づくり条例のパフレットの配布活動を行いました。
昼前には雨が降り出し、あいにくの空模様でしたが、なんと今回は300枚！（推定）と、今までの啓発活動で一番の配布数となりました。
冬を思わせる寒さでしたが、皆さんと力を合わせて啓発活動を行うことが出来て、心地良い達成感の中で、現地を後にしました。



npodannai 4月18日、生き生きサロンがありました。
来られてすぐ、みなさんと楽しくお話され、ポッチャ・川柳・脳トレをして過ごされていました。
初夏の陽気で体調がおかしくなりそうですが、今日も元気に参加されました。



npodannai 4月22日、2025年だんない社会見学を行いました。今年は、大阪夢洲で実施し、最先端のバリアフリーを調査する目的で、大阪・関西万博に行ってきました。まず、夢洲駅にはカームダウン・クールダウンスペースがあり、トイレは機能分散され、エレベーターはセンサーで反応し、美濃部でも足をかざして昇降ボタンを使用出来ました。現地で実際に体験し、目的のパビリオンも見れて、とても良い経験が出来ました。今後の活動に活かしたいです。



npodannai 5月13日、バリアフリー調査&ステッカー活動として、彦根キャッスルロードとHATOスタジアムから彦根駅にかけて実施しました。国スポ・障スポを直前に控え、昨年の活動の時とどのように変わったかの確認や、新たにステッカーを貼っていただける店舗を広げようと彦根を選びました。また、国スポ・障スポのメイン会場から彦根駅までを歩き、整備された歩道の状況なども確認しました。新たに5店舗ほどの店舗がステッカー申請いただいたり、休園日だったスタジアムにご厚意で入れていただいたりと有意義な活動ができました。



npodannai 5月5日、元気マンサロンは、健康リズム体操の後、先週に引き続き、皆さん折り紙アートに挑戦されました。奥様への想いは伝わるでしょうか？その反応が今から楽しみです。皆様お疲れ様でした。



npodannai 5月15日、介護職員研修会を開催しました。草津市からディフェンスの宮下さんにお越しいただき、ご自身の経験から見た居宅介護の介助者像や心得、モチベーションの保ち方など、受講者それぞれに向けて心に刺さるお話をいただきました。介助者だけではなく、当事者も心に響くエピソードばかりで、この15年の思い出が走馬灯のようによみがえって整理できる時間となりました。宮下さん、ありがとうございました。



npodannai 5月18日、だんないBBQを開催しました。ピープルメンバーやサロンのみなさん、久しぶりに再会したみなさん、地域の子どもたち、総勢40名ほどでワイワイと楽しみました！

今年はガレージを立てたので、雨や強い日差しを気にすることなく、楽しめました。

お肉に野菜、焼きおにぎりにペッパーランチとおしくいただきました！

花火も子どもたちに好評でした！

みなさん、ありがとうございました。



npodannai 5月28日、キャンパスプラザ京都で「滋賀県優生保護法情報公開請求訴訟報告集会」が行われました。

公開訴訟を終え、黒塗り部分の8割が公開されたことで、優生保護法をもとに、当時滋賀県がどのように強制不妊手術を行っていたかが一部浮き彫りとなりました。

優生保護法は重大な人権侵害を犯しており、間違いだったと国が謝罪しています。

その中でも、医師の申請ではなく、県が率先して病気や障害を持った方に勧奨していたことは、法律の解釈を大きくねじ曲げた行為です。

残りの2割はプライバシーに関わるとして、非公開になっていますが、その部分にこそ核心が隠されている気がします。

今後は舞台を行政から、各施設や病院に資料が残っているかどうかに移ります。

それでもなお、残りの2割を公開しない滋賀県の姿勢の背景に、プライバシー保護以外の、なにか大きな力が作用していないか迫る必要があると感じました。



npodannai 5月24日、子供会さんと民生委員さんと一緒に、今年もサツマイモの苗植えを行いました。

10年近く続くこの企画。今年も多くの方々のご協力により開催できました。

思いのほか早く降り出した雨に困惑しましたが、それでも4人の子どもさんが参加してくれました。

秋の収穫が楽しみです！

みなさん、雨の中、ありがとうございました！



npodannai 6月7日、わだちプロジェクトのイベントを黒壁スクエアの曳山博物館で行いました。

視覚障害体験「Feel the way」と電動車椅子体験「めざせ！電クル達人！」のプログラムを通して、楽しみながら障害に触れてもらうことができました。

観光客や市民の方々およそ30名に参加していただきました。

前回よりも私たち当事者との関わりが増え、中身の濃い時間になりました。

参加賞としてお渡ししたつるやさんとのコラボパン「サンドわだっち」も皆さんに喜ばれました！



題字・イラスト 福井 美里

ー編集後記ー

今日（6月17日）の最高気温は32度。やっとエアコン暖房がいらなくなったかと思ったのも束の間、今度は冷房が大活躍しています。美濃部が冒頭に書いていますが、先月からだんないの予定表にはウォーキングの予定が赤字で書き込まれるようになりました。2日に1回くらいウォーキング予定が入っています。毎回嬉しそうにウォーキングに励んでいる美濃部。乗り気なのかそうでないのかがよくわからない複雑な表情を浮かべる前田。そんなふたりの様子をLINEのウォーキング報告写真で見るのが、最近のちょっとした楽しみです。この夏も暑さに負けず、熱中症対策を万全に、歩き続けてほしいです。僕は冷房の効いた部屋から見守っています（月1回くらいは一緒に歩きますよ）。

これから暑い日が続きますが、どうかみなさん冷房は我慢せずしっかり使って、お体ご自愛ください。今号もお読みいただきありがとうございました。（谷口）

NPO 法人 CIL だんない

代表 美濃部裕道

副代表 中川佑希

理事 谷口健人、前田貴行、横山卓馬

郵便振替口座番号：ゆうちょ銀行木之本支店
00940-2-209115

加入者名 : NPO 法人 CIL だんない

〒529-0423

滋賀県長浜市木之本町千田681番4

TEL : 0749-50-3639

FAX : 0749-50-3961

URL : cil-dannai.jp

E-mail : info@cil-dannai.jp